

●予算

平成29年度、蒲郡市の予算は下記のとおりです。

\*予算総額1,453億円

①一般会計275億円

この内、教育関連28億円、福祉関連104億円などとなつています。

②ポート会計843億円

売上予想は770億円となつています。

③病院会計87億円

ポート会計から28年度より3億円多い15億円の繰り入れをします。

●事業

平成29年度、蒲郡市の主な事業は以下の通りです。

- ①景観計画策定
- ②コンパクトシティー計画
- ③マリノロード歩道整備
- ④外国人教師4名配置
- ⑤日本語教育相談員1名配

置（塩津中学校拠点）

⑥国際セーリング大会実施

（7月30日～8月6日）

（10月15日～10月22日）

⑦南こうせつコンサート

（平成30年3月30日）

⑧農産品ブランド力向上

⑨起業者支援センター設置

⑩鹿島こども園設置

⑪海辺の文学館20周年記念



⑫介護予防生活支援事業

⑬競艇G1ヤングダービー

（9月19日～24日）

⑭名鉄蒲郡線支援

（名鉄利用者に蒲郡ポートの食堂利用券配布）

●蒲郡経済への中経連評価

本年（平成29年）2月、中部経済連合会（以下中経連）は「中部圏のサービ

産業の稼ぐ力の向上と生産性を上げる」という論文を発表しました。

この中で、蒲郡は工業都市型という全国的に見ても特異な経済圏を形成しているという評価がされています【表1】。

簡単に言うと他所の町との交流が少なく、買い物は概ね市内で済まされ、働く場所も市内で賄われているということでした。

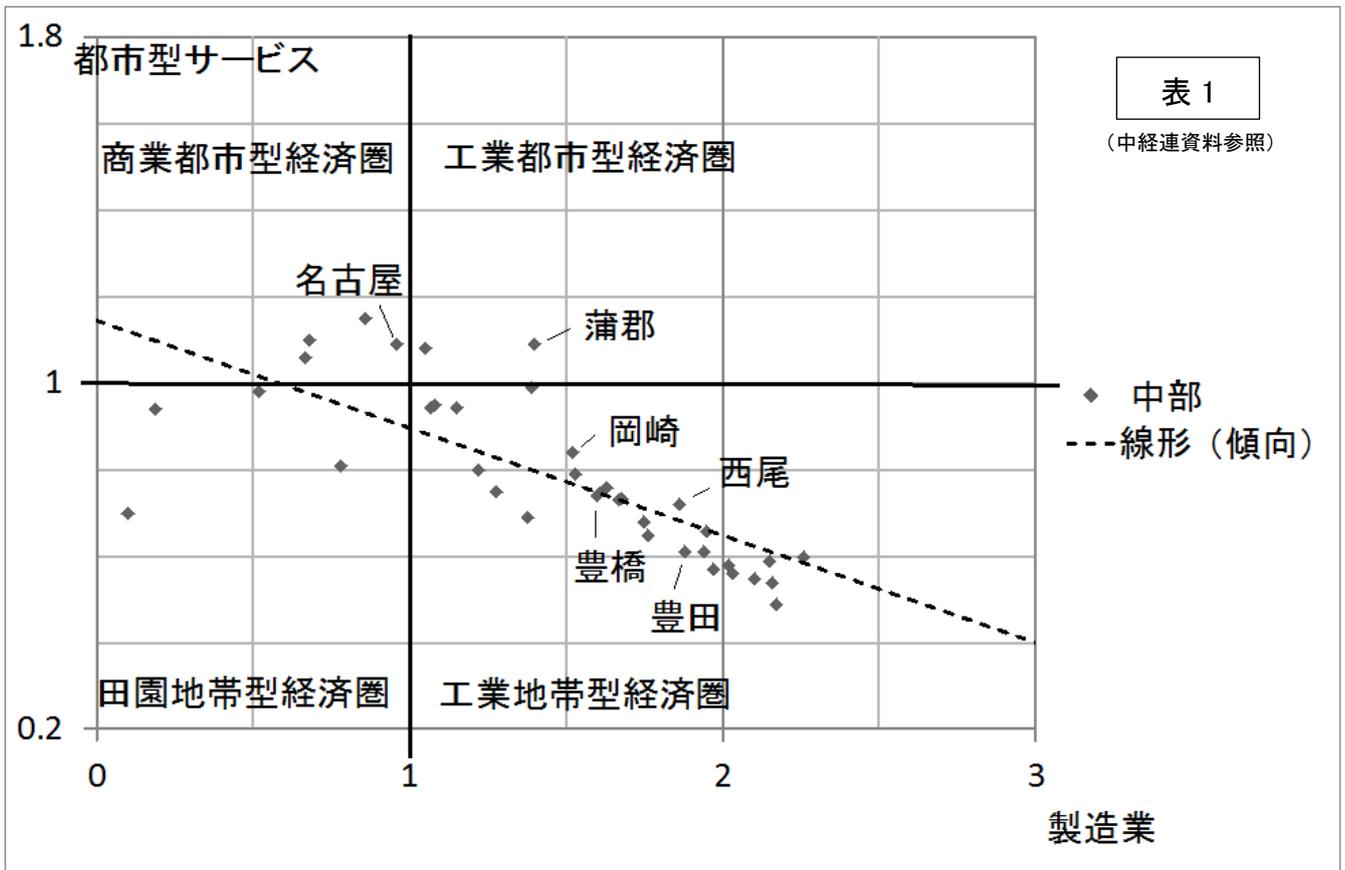
温暖で風光明媚、住むのなら蒲郡と8割程度の市民が思っていることの裏返しと言えます。

生産性は卸売・小売業、生活関連サービス業以外は全国平均より低いという指摘をされています。

考察として海洋レジャー施設が整備され、マリンスポーツの拠点となっていることから、生活関連サービスや娯楽業の伸び代があるとされています。

また、蒲郡市に限ったことではありませんが、市に対する提言は以下の五つが出されています。

- ①事業者へ市場情報提供
- ②コンパクトな地域づくり
- ③助成策周知と手続簡素化
- ④女性の就労環境改善
- ⑤規制改革推進



どこの市もこれらの案件に着手しているところですが、経済界から見れば十分ということです。

●愛知県第14区変更？  
国では何年も選挙制度の変更、一票の格差解消を検討してきました。

昨年から選挙権を18歳以上に引き上げました。

次は違憲状態という判決を受けている、一票の格差解消です。

昨年(平成28年)5月、定数の10(小選挙区6、比例4)削減が決まりました。

本来、目指しているアダムズ方式では小選挙区9増15減、比例区3増7減となりますが、採用は平成32年以降とされています。

つまり、それ以前に行う衆議院選挙については単純

削減(小6、比4)となるということです。

ところが最近ではアダムズ方式が前倒しされ、次の衆議院選挙から採用されるのではないかと噂が政界の中に回っています。

この方式では、愛知県選挙区は小選挙区1増の16選挙区となり、人口の多い尾張地区が増えると言われています。

ところで、蒲郡市を含む14区はどうなるでしょう。

これも噂でしかありませんが一票の格差が県内においても進んでいるため、是正しようとの動きがあるようです。

【表2】をご覧ください。

選挙区の有権者数が一番少ないのは14区です。つまり14区は格差解消対象区だと

いうのです。

この噂を確認するため豊川、幸田、西尾の議会筋との情報交換を行いました。

これをまとめると蒲郡、西尾、幸田+αで一つの小選挙区になるようです。

では、直接確認すればよいのではないかというご意見もあるかと思えます。

主導権は自民党総務会がとっているようで、まとめるのは総務省衆議院議員選挙区画定審議会らしいというところで、かん口令が敷かれており、対象衆議院議員も正確なことはわからないようです。

正式発表は5月中旬のことです。

なお、これはフェイク・ニュースかもしれませんが、でお気を付けください。

区	市町村	有権者数	区	市町村	有権者数	表 2
1区	名古屋市東区、北区、西区、中区	388,627	9区	一宮市(旧尾西市の区域)、津島市、稲沢市、愛西市、弥富市、あま市、海部郡	436,427	
2区	名古屋市千種区、守山区、名東区	400,414	10区	一宮市(旧尾西市の区域以外)、江南市、岩倉市、丹羽郡	436,418	
3区	名古屋市昭和区、緑区、天白区	408,949	11区	豊田市(旧稲武町の区域以外)、みよし市	383,807	
4区	名古屋市瑞穂区、熱田区、港区、南区	377,225	12区	岡崎市、西尾市、額田郡	475,533	
5区	名古屋市中村区、中川区、清須市、北名古屋市、西春日井郡	428,340	13区	碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市	415,358	
6区	春日井市、犬山市、小牧市	434,700	14区	豊川市、豊田市(旧稲武町の区域)、蒲郡市、新城市、北設楽郡	267,620	
7区	瀬戸市、大府市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、愛知郡	449,278	15区	豊橋市、田原市	354,526	
8区	半田市、常滑市、東海市、知多市、知多郡	439,125	合計	愛知県	6,096,347	